

# 圖 版 解 說

一—五 紫式部日記繪 東京 侯爵蜂須賀正氏氏舊藏

卷子裝 紙本靑色 竪二一・一糎 全長五・四五米

(正木篤三「紫式部日記繪考」參照)

六 宗達筆源氏物語關屋圖 京都 熊谷直之氏藏

屏風裝一隻 紙本金地靑色 竪九五・二糎 横二・七三米

(田中喜作「續宗達雜考」參照)

## 内 外 彙 報

### 日本美術協會第九十二回展覽會特別展觀

今秋十月一日より同月二十二日に亘る日本美術協會第九十二回展覽會は例年の如く參考品として光悦、宗達、光琳の諸作品四十五點を陳列した。蒐められた範圍は東京方面に藏有されてゐるものに限られ、且つそれ等のうちにも容易に門外に出されない名品も多いので、この陳列はこの三大家の優作の多數を集め得たとは云へないが、宗達に公爵毛利、伯爵渡邊兩家の西行物語繪卷以下、光琳に小倉家の太公望、伯爵津輕家の紅梅白梅、伯爵徳川家の風雷神各二曲屏、保坂家の維摩圖幅等の名品があり、これ等諸作の比較研究の好機を與へると共に、從來あまり世上に知られなかつた諸小作品が紹介されて資料的に便益を得る點が尠くなかつた。

今備忘の爲同展覽會の目錄を左に轉載する(○印國寶)(渡邊)

宗 達 櫻山吹圖 六曲屏風一隻 帝室博物館

研究資料 圖版解説 内外彙報

宗 達	龍圖	一幅	帝室博物館
同	達磨圖	一幅	東京美術學校
光 琳	鯉圖	一幅	同
宗 達	西行物語圖	四卷	公爵毛利元昭氏
光 琳	中壽老右花蝶左花鳥圖	三幅對	侯爵黑田長成氏
同	風神雷神圖	二曲屏風一雙	伯爵徳川達道氏
宗 達	秋草圖	三幅對	同
○光 琳	紅白梅圖	二曲屏風一雙	伯爵津輕義孝氏
宗 達	西行物語圖	六卷	伯爵渡邊昭氏
光 琳	中伶人右椿左梅圖	三幅對	伯爵阿部正直氏
同	龍圖	一幅	同
○同	太公望圖	二曲屏風一隻	小倉常吉氏
同	梅月圖	一幅	同
同	雪中松圖	團扇一幅	同
同	雪中竹圖	扇面一幅	同

光琳	椿圖	扇面骨付一本	小倉常吉氏
宗達	草花圖	一幅	同
光琳	草花圖	扇面骨付一本	前山久吉氏
宗達	鴛鴦圖	一幅	同
同	蓮水禽圖	一幅	同
同	四季草花圖	六曲屏風一雙	根津嘉一郎氏
光琳	福祿壽圖	一幅	同
同	團扇	骨付四本	原邦造氏
同	維摩居士圖	一幅	保坂潤治氏
同	芋茄子圖	一幅	牧田環氏
光悦	扇面流圖	六曲屏風一隻	岡崎正也氏
宗達	寒山圖	一幅	同
同	牛圖	一幅	同
光琳	鴨圖二羽	一幅	小坂順造氏
同	柳燕圖	一幅	森岡平右衛門氏
同	秋草圖	小屏風一隻	宮本央氏
光悦	秋草圖	小屏風一隻	島田佳矣氏
光琳	布袋圖	一幅	同
宗達	東方朔圖	一幅	同
同	達磨圖	一幅	三宅長策氏
光悦	佐野渡圖	一幅	武藤山治氏
宗達	枯木鳥圖	一幅	同
同	蘆二鷺圖	一幅	同
光琳	雪中柳二椿圖	一幅	同
同	黃山谷圖	一幅	加藤正治氏
同	虎仙人圖	一幅	同
同	椿圖	一幅	同
同	小袖梅圖	一幅	赤塚自得氏
同	光琳印譜	一幅	山崎朝雲氏

## 男爵鴻池家所藏扇面畫展観

男爵鴻池家所藏の扇面畫は總數三千點に升る大蒐集であると聞くが、従前全く公開されず、未知の資料に屬してゐた。恩賜京都博物館が今夏七月、その特別陳列として、この蒐集の一部三百六十五點を請ひ半月に亘つて始めて一般の觀覽に供したのはその名のみを聞いてゐたものにとつて感謝すべき好舉であつた。

次いで今秋十月東京白木屋百貨店は重ねて同家に請うてその古代衣裳十數點と共に扇面畫三百數十點を日本橋同店樓上に陳列した。東京在住者に對し特に幸便なる機會を與へたものである。

今兩展覽を見るに總點數を略同じくして約百五十點程を重複してゐる。畫家の範圍は殆んど全く徳川時代に限られしかもその限りに於て殆んど凡ての流派を網羅してゐる。以て同家の全蒐集を推し得るのであらう。圓山四條派、文人畫派等の目立つのは關西に於ける蒐集として當然ながら、抱一の四十數點以下其一、國貞等の作品の多いのはやゝ異色とするに足る。

諸作品はもとより扇面の小技に止まり、之等小數の作家を除いてつけたて風のものが多く、特に舉ぐべきものを見なかつたが、なほやゝ玉石混淆の嫌なきに非ざる點は惜むべきであつた。(渡邊)

## 渤海國首都出土遺品展覽會

滿洲國東京城附近の渤海國都城遺址については嚮にソヴェート・ロシアの手によつて一度調査の試みられた噂を耳にしたが、我が東亞考古學會の永く企望するところであつたといふその踏査は、今夏六月、外務省東方文化事業滿蒙調査機關の一事業として、滿洲國及び軍部の援助の下に始めて實現の機を得、原田淑人氏、池内宏氏以下數氏の手によつて約三週間に亘る調査發掘が行はれた。